

令和元年度職員提案 採用提案一覧(16件)

管理番号	提案タイトル	提案内容
2019001	シリウスに公用車駐車場の設置希望	公務でシリウスに用事がある場合自転車の使用もできるが、荷物がある場合や悪天候の場合は 公用車を使用します。今現在駐車場料金は、毎回職員がその都度現金で支払い、後日車両係で精算しているが、精算期限日近くに使用した職員が、精算に間に合わず自腹になってしまったり、最初から自腹で払っている職員もいます。そこで難しいとは思いますが「シリウスへの公用車専用駐車場を1台分新設する」又は、「各課長が管理する精算用専用カードを使えばゲートは通過出来、精算は後日一括で請求書が送られてくる」様なシステムにできませんか？
2019007	公用車にAEDを配備し、万が一の事件や事故に備える	大和市では公用車104台に青色回転灯を搭載し、日常的に職員による防犯パトロールを実施していますが、万が一、事件や事故などの救急現場に遭遇した場合の対策として、迅速に人命救助ができるようAEDを配備することを提案します。まずは、白黒塗装した公用車への配備からはじめ、搭載車には、AED搭載ステッカーをつける等、周囲の人からも気づくことができるようにするとよいと考えます。
2019016	各庁舎案内図の作成及び各窓口での配布について	<p>【現状および課題】</p> <p>大和市は本庁舎・保健福祉センター・ベテルギウス・シリウスなどさまざまな庁舎で行っている事業が違うため、本庁舎に来て、別の建物を案内することが多くあると思います。しかしながら、その対応をする多くの職員は口頭で案内している状況があり、高齢者の方には理解できない状況を多く見かけます。</p> <p>【提案事項】</p> <p>市役所周辺地図の作成及び各窓口での配布を行う</p> <p>現状市民相談課では、さまざまな課に案内することが多いため、過去の担当者が市民サービスを考え、周辺案内図を作成しており、現在も内容を更新しながら配布しています。それを少し加工して全体で配れるようにしてはどうでしょうか？</p>
2019020	ヤマトン健康ポイントに運転免許証返納を加えては	最近、高齢者の誤操作による自動車事故が問題視されています。そこで、80歳以上の方で運転免許証を返納された方に、ヤマトン健康ポイントを付与してはいかがでしょうか。そして、リーディングプロジェクト：くつろごうプロジェクトのコミバス利用を推奨し、不安な自動車運転はやめて、心身の健康にもつながる「外出したくなるまちづくり」を進めてはどうでしょうか。
2019024	カイゼン実施報告制度の新設	実施したカイゼンを課外に共有、報告する場が少ないように感じるため、提案します。実施した改善は、職員の創意や知識の宝庫です。また、課をまたいで横展開できるものも多いと考えます。庁内各課に共通課題が多くあると考えるためです。課独自のものと思われるものでも、他課にとって何らかの改善ヒントにつながる可能性があります。結果、職員のアイデアを引き出し、事務改善の推進や職場の活性化を図ることに貢献すると考えます。

管理番号	提案タイトル	提案内容
2019025	庁内図書データベース	各課が保有する図書を共有できるようにする。課をまたぐ業務は少なからずあるため、他課にどのような図書があるか把握できると便利であり、経費削減、事務の効率化に効果があると考えます。自課でも購入したいと考える場合、中身を下見できるため、購入したが、期待値未満だったということを未然に防ぐことができます。
2019027	フレックス制度の導入	横浜市が本格導入を開始した「横浜版フレックスタイム制度」を本市でも導入できないでしょうか。職員のワークライフバランス推進に有効であると考えます。
2019038	小学生向けに「小学生のための防災手帳」を用いた防災の授業をしませんか？	自宅で留守番をする、習い事に行くなど、放課後に親と離れて行動している子どもは意外と多いと感じます。こんなときに大地震が発生したら、子どもだけで避難できるでしょうか。先日の地域防災訓練で、わが子が消防職員の方に「留守番中に大地震が起きて、家にいられなくなったらどこに避難する？」と聞かれ、小5は「ちびっこ広場かな」と、小1は「わかんない！」と答えました。家族での話し合いができていなかったと反省しました。そこで、市内の小学校を対象に、危機管理課で公開している「小学生のための防災手帳」を取り入れた防災の授業を行うことを提案します。一人のときを想定した避難方法を教わったり、「防災マップ」を用いて自分の避難場所を書き込んだりします。また、習ったことを家族に発表するという宿題を出します。本来ならば学校に任せず家庭で話し合えば解決するのですが、子どもへの周知徹底というのは授業の力のほうが強いと考えます。
2019040	選挙の備品について	選挙事務（投票事務）で、選挙人を確認するのにパソコンでマウスを使用する。しかし、備品にマウスパッドがないため、マウスのカーソルを合わせるのに、うまくいかない。（机の上では滑らない、反応がカクカクしたりする）マウスパッドの追加をお願いします。
2019049	ヤマトンえかきうたの公募	ヤマトンはこれまでの様々な取り組みにより、地域で高く認知されるようになりました。今後、さらなるプロモーションを図るには市民の「楽しい」という感性とキャラクターを関連付ける取組が重要だと思います。そこで、ヤマトンえかき歌の公募を行ってはどうでしょうか。 【メリット】 ・ヤマトンのシンプルなデザインは絵描き歌に向いており、子どもでも書きやすい ・幼児や親子がヤマトンで遊べる機会を増やすことはキャラクター愛の向上や、ひいては郷土愛醸成につながる ・ヤマトン画力の高い人が増えれば、2次創作や手作りチラシなどでの利用が期待でき、さらなる拡散効果が望める ・公募で考案コストが抑えられる。また、公募自体が一種のイベントとなり、市民が楽しみながらご当地キャラクターへの関心を高められる ・HP等やSNSでの公開を行えば普及コストも抑えられる

管理番号	提案タイトル	提案内容
2019056	ポスター研修の実施	<p>各課でさまざまなイベントのポスターが作られていますが、自分も含め、素人感が否めず、効果的なものであるとは思えないものが多くみられます。</p> <p>イベントを実施することに注力をかけてしまい、多くの方にPRすることに意識が乏しい傾向にあります。</p> <p>そこで、全庁的に参加者を募集し、プロを講師にポスターの作り方を1基礎から学べる研修の実施を提案します。</p>
2019075	AEDの詳細な設置場所や使用方法の掲示	<p>本市ではやまとAED救急ステーション制度によりAEDの普及推進に努めており、また救命講習会により使用方法を習得する機会が設けられています。設置施設にはやまとAED救急ステーションの目印があり、設置が明示されているかと思えます。</p> <p>設置場所はホームページ等でもその案内が詳細になされていますが、一方で実際に建物内のどこにあるかは、日頃から気にしていないと気付かないのではと感じます。そこで、AED設置施設内（外壁等も含めて）に設置場所の詳細をわかりやすく示した掲示をおこなうことを提案します。またその掲示物には、イラストや写真等を用いて使用方法や手順等をわかりやすく示すことをあわせて提案します。（A3～A4サイズを想定）</p> <p>日頃から設置場所や使用方法等を視覚にいれることで、AEDを必要とするとき、サッと思い出し、使用に対する不安が軽減され、人命救助の一助となることが期待できると考えます。</p>
2019079	青色防犯パトロールの稼働率向上のために	<p>帰庁時に青色回転灯を点けていない青パト車を目にすることがあります。</p> <p>これらを改善する手段の一つとして、貸出車使用簿に別紙を追加することを提案します。</p> <p>具体的には、青色防犯パトロールを実施できなかった（しなかった）理由欄と、理由によっては、その解消方法を記入するものです。</p>
2019081	SOP（Standard Operating Procedures：標準作業手順書）の導入	<p>以前私が勤務していた民間企業では様々な業務があり、先輩方が個別に作成したマニュアルがあるもの、取扱説明書を必要に応じて参照しながら業務を行なうもの、口伝で業務が引き継がれているものなど、業務マニュアルの様式はバラバラでした。その後、同社でISOを導入し、劇的に業務改善された事の一つがSOPの採用です。統一の様式を用い、全ての業務手順と流れを細部まで記し、作業毎の参照元を明記した冊子を業務ごとに作成します。各所管ごとの任意ではなく全社統一で作成することにより業務毎のマニュアル品質の差異をなくし、様式を用意する事で既存マニュアルがある場合には簡単に落とし込む事ができ、無い場合も一から作成するより簡便です。業務担当者には年1回の見直しを義務付け、常に最新の内容に更新します。</p> <p>SOPは、職員毎の業務品質のばらつきを無くし、市民に平等に貢献するために不可欠です。SOP導入をご検討ください。</p>

管理番号	提案タイトル	提案内容
2019097	やまとイベントカレンダーの活用	<p>以前から「市のイベントが一目でわかるカレンダーがあれば良いな」と思っていたので、今回の職員提案で挙げようと思い、一応既存のものがないか調べてみたら、市のホームページの「今月の観光・イベント」のリンク先に、まさにイベントカレンダーと言うべきものがありました。しかし、記載されているイベントがあまりにも少なく、市のイベントを網羅しているとはとても言えない代物でした。</p> <p>そこで、「やまとイベントカレンダー」の有効活用を提案します。各課にカレンダーの利用を推進し、広報、チラシ、掲示物などで周知しているイベントは、基本的に全てカレンダーに掲載されるようにし、市民、職員共に使いやすいカレンダーにしましょう。欲を言えば、ジャンル別にイベントを表示でき、そのイベントが記載されたカレンダーをプリントできるシステムになれば最高ですが、それは今後の課題とし、まずはイベントカレンダーの活用をご検討ください。</p>
2019107	公用車の未使用率減少のために	<p>予約が入っている公用車が使用されていない場面を目にすることがあります。</p> <p>これらを改善する手段の一つとして、貸出車使用簿に別紙を追加することを提案します。</p> <p>具体的には、予約した公用車を使用しなかった理由欄と、理由によっては、その解消方法を記入するものです。</p>